

磐田市議会
令和元年度 議会報告会
実施報告書



©磐田市

令和元年 10 月 26 日開催

実施報告書目次

1	開催概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	各会場報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
3	グループワーク意見・・・・・・・・・・・・・・・・	10
4	令和元年度議会報告会をふりかえって・・・・・・・・	25
5	アンケート集計結果・・・・・・・・・・・・・・・・	26
6	参考資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	40

1 開催日時、会場

開催日：令和元年10月26日（土）

開催時刻	9：30～11：30	14：00～16：00
会場	大藤交流センター（視聴覚室）	中泉交流センター（第2・3会議室）
	福田南交流センター（多目的フロア）	西貝交流センター（和室）

2 班編成

- ・各会場広報広聴委員3名含む7名（8名）が班員
- ・正副議長は2会場に出席（どの会場でも正・副議長のどちらかが出席）
- ・所管別常任委員会の各委員は各班2名以上出席
- ・各会場準備（受付、駐車場含む）は、各班で行う。

	会場	出席議員
A	大藤交流センター	寺田幹根・山田安邦・寺田辰蔵・絹村和弘・芦川和美 小柳貴臣・鳥居節夫・秋山勝則
B	福田南交流センター	加藤文重・増田暢之・高梨俊弘・鈴木喜文・芥川栄人 鈴木正人・江塚学・小栗宏之
C	中泉交流センター	寺田幹根・岡實・根津康広・寺田辰蔵・虫生時彦 小柳貴臣・小池和広・秋山勝則
D	西貝交流センター	加藤文重・高梨俊弘・高田正人・松野正比呂・草地博昭 永田隆幸・鈴木正人・戸塚邦彦・江塚学

3 議会報告会の内容

区分	内容	時間
開会	・開会 ・議長（副議長）あいさつ ・報告会の進行説明	5分
議会からの報告	・各委員会報告 特別委員会（公契約関係入札妨害・市民文化会館跡地） 総務：平成30年度決算の概要 民生教育：幼保無償化の概要 建設産業：農業が抱えている課題、農業就業人口減少、 就農者の高齢化対策の取り組み ・報告に対する質疑（総務・民生教育・建設産業）	35分
グループワーク	(1) ルールとテーマ説明 総務：豪雨災害について 民生教育：幼児教育無償化について 建設産業：働きやすいまちづくりについて (2) グループワーク開始 (3) グループ発表（各グループの議員）	70分
総括	議長（副議長）が総括	5分
閉会	閉会	

2 各会場報告

議会報告会実施報告書（大藤交流センター）

開催日時	令和元年10月26日（土） 9時30分から11時30分まで	
場所	大藤交流センター	
出席議員	班長	小柳貴臣
	班員	山田安邦・寺田辰蔵・絹村和弘・芦川和美・鳥居節夫・秋山勝則
	挨拶	寺田幹根 議長
参加人数	15人	
議会からの報告に対する質疑等	<p>【総務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般会計決算で17億円の余りとのこと、説明を。 ・変動費・固定費はどうなっているのか。 ・外国人労働者の状況、これからの展望は <p>【民生教育】 今回の保育料無償化、高所得者が得をするのでは。</p> <p>【建設産業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の資料の農業従事者数が平成27年から令和元年までの数字が同じとなっている。おかしいのでは。 ・家族経営の農業者育成や支援はどのように考えているのか 	
グループワークにおける意見等	<p>【豪雨】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所についての心配・課題への意見が多くあがっていた。 ・河川や道路の課題・情報伝達についての課題も聞かれた。 <p>【無償化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制度が分かりにくくよく分からないといった意見がみられた。 ・保育士不足対策など他にもやる必要があるといった意見も多かった。 <p>【まちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働きやすい環境整備について、外国人や若者を意識したまちづくりなどの意見があがった。 	
報告会での反省、気付いた点	<ul style="list-style-type: none"> ・予行練習は1回でも必要では。 ・時間が押した。あまり時間にこだわり過ぎる必要はない ・質問できない人もいた。一人一問の質問で。 ・一度、近隣市の状況も確認するのも良いのでは。 ・全体的に良かった。活発な意見交換ができた。 ・司会からの説明が分かりにくかった。 ・グループワークのテーマは検討が必要。 	

広報広聴委員会委員長 高梨 俊弘 様

令和元年 12月10日

上記のとおり報告します

広報広聴委員 秋山 勝則

大藤交流センター会場の様子



議会報告会実施報告書（福田南交流センター）

開催日時	令和元年 10 月 26 日（土） 9 時 30 分から 11 時 30 分まで	
場所	福田南交流センター	
出席議員	班長	高梨俊弘
	班員	増田暢之・鈴木喜文・芥川栄人・鈴木正人・江塚学・小栗宏之
	挨拶	加藤文重 副議長
参加人数	15 人	
議会からの報告に対する質疑等	【総務】 防潮堤の工事について 【民生教育】 保育の無償化について 【建設産業】 耕作放棄地について	
グループワークにおける意見等	【豪雨】 ・河川整備・堤防の補強 ・河川ハザードマップの有効利用 【無償化】 ・保育士の処遇改善 ・幼児教育の無償化 ・子育て支援センター 【まちづくり】 ・荒廃農地 ・商店の廃業	
報告会での反省、気付いた点	事前準備が不十分 事務局まかせでは 感心ある課題を出せば人は集まるのでは テーマの設定が難しい テーマについて情報が少ないのでは 周辺の議会報告会のあり方を研究してほしい	

広報広聴委員会委員長 高梨 俊弘 様

令和元年 12 月 10 日

上記のとおり報告します

広報広聴委員 鈴木 正人

福田南交流センター会場の様子



議会報告会実施報告書（中泉交流センター）

開催日時	令和元年10月26日（土） 14時から16時まで	
場所	中泉交流センター	
出席議員	班長	小柳貴臣
	班員	岡實・根津康広・寺田辰蔵・虫生時彦・小池和広・秋山勝則
	挨拶	寺田幹根 議長
参加人数	18人	
議会からの報告に対する質疑等	なし	
グループワークにおける意見等	<p>《豪雨》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の移動困難、一人世帯高齢者への連絡法、ホットライン登録不可 ・女性・子ども目線が足りない、女性のトイレが心配 ・家庭の防災意識の向上、簡易トイレの整備を市で実施 ・地元企業との協力体制を。避難所が殺伐としている。(TV無、床冷たい) ・市からの情報が不明（雨が降ると同報無線聞こえない、停電エリア等） <p>《無償化》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・待機児童等受け皿の数だけでなく質等を含めた内容は。 ・給食の無償化。無償化の経済的側面だけでなく道徳的な側面もアピールする。 ・家庭教育の低下・親の在り方・しつけの問題・学校と家庭の連携 ・教職員の待遇改善や教職員OBの協力・支援も必要。 ・学府についての細かな説明を。 <p>《まちづくり》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの居場所づくり、親子で触れ合える場所づくり ・道路の除草や美化（食べ物の袋等）を、また河川の清掃は市でやってほしい。 ・食料や日用品等近くの商店で買い物ができるように ・バランスのとれた産業や職種の多様化、働ける企業があること ・地域で互いに助け合える環境づくりをすすめる。 	
報告会での反省、気付いた点	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワークは、参加者が自分の意見を述べるという点では良いことではないかと思う。今後も引き続いて実施しても良いのでは。 ・議会側の各報告者が時間にもっと配慮すべき。時間調整がしづらくなる。 ・日程的にはちょうどよい。事前の準備をしっかりと。参加者も自主参加で良い。来てくれる市民を大事にして次の報告会に向けて手を打つこと。 	

広報広聴委員会委員長 高梨 俊弘 様

令和元年12月10日

上記のとおり報告します

広報広聴委員 寺田 辰蔵

中泉交流センター会場の様子



議会報告会実施報告書（西貝交流センター）

開催日時	令和元年10月26日（土） 14時から16時まで	
場所	西貝交流センター	
出席議員	班長	高梨俊弘
	班員	高田正人・松野正比呂・草地博昭・永田隆幸・鈴木正人 戸塚邦彦・江塚学
	挨拶	加藤文重 副議長
参加人数	33人	
議会からの報告に対する質疑等	<ol style="list-style-type: none"> 1. 磐田市の産業は農業だけでないので、出荷高の高い工業の話を伺う。 2. 幼児教育無償化の中で小規模を含むとあるが、小規模は0～2歳であり3歳以上の小規模は無いのに含むという文言はいかがなものか伺う。 3. 兼業農家のような小規模な農家のことはどのように考えているのか伺う。 4. 市民文化会館、市有地の使い方の具体的なものを伺う。 5. 基金などを活用して幼児教育無償化を行えないか、また、すべて無償化したらいくらぐらいの金額になるのか伺う。 	
グループワークにおける意見等	<ol style="list-style-type: none"> ① 豪雨災害：高齢者・一人暮らしの安否確認と連絡体制、避難するタイミングと判断、避難所に関する心配。排水機場の稼働と停電対策など全般に心配事の意見が寄せられた。子どもからの防災教育が必要との意見もあげられた。 ② 無償化：無償化保育制度のメリット・デメリットがある。保育士・幼稚園教諭の処遇改善、子どもの遊ぶ施設と相談場所の充実など子どもに関心のある意見が多かった。 ③ まちづくり：専門家長屋、ベンチャーだけの団地、手仕事の村作り、定年のない会社など老若男女の多種多様な働き方。きれいなトイレ、治安が良い、子育てし易いなど安心安全な環境づくり。高齢者や女性が働く場の提供や子どもから仕事見学会などすべての年代の人がまちづくりに参加できる仕組みを提案するような前向きな意見が多かった。 	
報告会での反省、気付いた点	<ul style="list-style-type: none"> ・当初和室開催を考えていたが、会議室（椅子席）に変更。会場把握が必要。 ・当日の部屋変更で会場の広さからすると参加者が多く、途中でテーブル移動したが参加者の協力もあり会場運営がスムーズに行えた。 ・質疑に対する回答も簡潔に行われ、報告内容の質疑が出されて良かった。 ・参加者が多かったため、Gワークのテーブルが6つとなり、それぞれ8人となったが、1テーブル6人ぐらいが理想。 ・他市の機会報告会の様子を調査し、参考にする。参加者を増やすために今後さらに報告会の目的を検討する必要がある。 	

広報広聴委員会委員長 高梨 俊弘 様

令和元年 12月 10日

上記のとおり報告します

広報広聴委員 江塚 学

西貝交流センター会場の様子



3 グループワーク意見

(1) 意見集約（内容は記入されたままで表記）

①豪雨災害について（全219件・同一意見は省略）

分類	内容
避難時の課題	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者 ○避難スイッチ ○避難所見直し ○高齢者の避難が大変 ○高齢者の避難 ○責任をとわれそう ○避難する判断が難しい ○指定避難所が危ない ○避難所のバリアフリー化(トイレ等) ○避難をしているのかわからない 住人の ○防災公園を作ってしのぐ場所を作る ○避難所の食糧備蓄は？ ○毛布・飲料の持ち込みは不可 ○一人、二人の高齢者世帯はいざという時は子の世話になること ○隣・近所との繋がり ○弱者の避難 ○高齢者の逃げ遅れ ○避難時のタイミング(早め、早め対応) ○今の人他他人の世話 なりたくないと思っている ○避難のタイミング ○避難方法 ○避難指示の徹底方法 ○TV等の避難命令と現状とのギャップ ○TVのイメージしかない ○避難をどうするか ○地元の民生委員はどのような仕事なのか。避難時はどの程度やってくれるのか。 ○小中一貫、幼保出施設統合しているが、災害時には避難するところがほしい。 ○大雨の時の避難所への誘導方法。 ○神明中学の避難所は不便。 ○ペットを連れて行くところがあるのか。 ○避難所で自由にしていよいか。 ○水や食べ物は各自持って行くのか。いつ市からいろいろとどくの。 ○家から何を持って行けば良いかわからない。 ○避難場所の確認の取り方。 ○避難所にみんな収容できるの。 ○避難場所がはっきりわからない。中学校なのか、小学校なのか。交流センターなのか。

分類	内容
避難時の課題	<ul style="list-style-type: none"> ○公会堂利用、非常食、ふとん。 ○避難勧告が出るが何万人も避難する場所があるのか。 ○神明中学に避難などできない。 ○地震時と台風時で避難場所が違うと聞いたけど本当ですか。 ○学校教育の中での防災教育。 ○夜の避難はどうする。 ○避難するための連絡を細かくしてほしい。 ○市の放送が聞こえない。 ○声かけすること、テレビの情報を聞くこと、高台ですので風が怖い。 ○この前の台風時に倒木があり避難するときに大回りしたと聞きました。 ○避難のための道路に木や危険なものがあったりしないか。 ○道路冠水時の避難経路の準備マップ。 ○HUG 訓練が必要では ○高齢者移動困難、避難できない ○避難所が遠い ○災害別の区分をせず避難所は固定 ○緊急時のトイレの活用 ○簡易トイレを主要備蓄品として配布 ○トイレの開放ができる家の情報提供 ○水洗トイレ以外のトイレ活用 ○避難所を増やす ○避難所設営のマニュアル化 ○避難所案内の看板がわかりにくい ○避難所が災害区分で違うのでわかりにくい ○個人で必要なものをしっかり備蓄しておく ○普段から片付け・整理を ○備蓄品置き場が避難所から遠い ○避難する場合の交通手段の確保 ○高齢世帯の避難手段の対応 ○避難情報がわかりにくい ○避難情報の適正な広報・共有 ○同法無線・消防パトロールでの情報提供
行政・自治会	<ul style="list-style-type: none"> ○防災先進市民 ○災害発令伝達 ○防災教育 ○担当なのに地理に不利 ○行事が多すぎて防災の体力がない ○役所の対応がどうなっているのか ○被害の把握はどうなっているのか ○災害時の費用が問題 ○行政の対策と自助

分類	内容
行政・自治会	<ul style="list-style-type: none"> ○市の危機管理室の動きは？ ○防災力は普段から近所づきあいが重要 ○自治会の防災役割はどうなのか ○ハザードマップの有効利用 ○情報を知る ○伝達手段 ○情報がよくわからない ○高齢世帯への連絡方法。 ○一人暮らしの人の安否確認。 ○高齢者の災害時、隣近所の付き合い方、連絡の必要さが必要。 ○ハザードマップは信用できるか。 ○防災予算を自治会に増やす。 ○地域の危険度、施設(排水機場)蓄電化。 ○公会堂、交流センターに蓄電、発電設置。 ○連絡体制は。 ○組織体制はどのようにすればいいか。 ○独り身の高齢者への連絡 ○ホットライン登録できない ○自治会長・民生委員もって使って ○準備情報を早めに ○市からの情報提供がわからない ○市からのアナウンス聞こえない ○雨が降ると同報無線が聞こえない ○聞き取れる防災ラジオの活用 ○いわたホットラインが使用できない人への対応課題 ○非常用物資を各町内にも。 ○公民館等への発電機設置の補助 ○交流センターの電源切り替え装置の設置 ○所属する自治会の発電機を把握する ○講習の実施 ○受け入れ体制 ○声の掛け合い ○隣人とのコミュニケーションが大事 ○地区内の点検 ○地区の防災は地区の人が一番わかる ○高齢一人暮らしや二人暮らしが多く心配 ○自治会役員のなり手が少ない
河川の現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ○中小河川が心配 ○大雨時の一斉の廻るポンプ ○今ノ浦川の堤防高低差 ○排水機能が小さい ○川が危ない

分類	内容
河川の現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ○川の氾濫 ○水害 ○地形(低い) ○廻りは川でかこまれているので不安が出ている ○近くの川が心配 ○川の安全基準の公表 ○川の監視体制は？ ○河川の決壊 ○排水ポンプの増強・増加 ○河川の堤防の補強 ○洪水の心配 ○堤防のレベルアップ ○河川堤防の総点検と強化 ○川の増水が心配。 ○雨水の流れる状況。どこに流れるのか。 ○倉西川は大丈夫か。 ○調整池の設置について。 ○低地の住宅と増水の関係。(対象となる住宅が不明) ○河川の浚渫で河床を深くする ○今ノ浦上流に調整池が必要 ○道路側溝・河川の堆積物の除去要請 ○天竜川の近く、大きな災害となる
災害被害	<ul style="list-style-type: none"> ○昨今の豪雨。以前の想定で大丈夫？ ○極地的な豪雨災害 ○いよいよ危険が近づいている ○不安 ○継続時間が不明 ○降雨量が多い 100mm以上 ○豪雨が他の災害をまねく ○予想はできるが予防が難しい ○毎年発生 ○毎年ある ○台風だけでない災害 ○雨がすごい。風がすごい。 ○自家用車水没回避、駐車場の解放。 ○海岸防潮堤、浸食で心配 ○鮫島海岸の復旧必要 ○鮫島海岸の復旧対応と防潮堤との関係 ○住む場所で災害の質が違う。竜巻情報を ○防潮堤の早期改修

分類	内容
台風19号関係	<ul style="list-style-type: none"> ○台風19号の検証と対策。 ○避難所が殺伐としていた ○開設が遅かった(課題) ○町内の避難所開設のタイミング分からない ○開設時期・場所 ○自治会長・民生委員への連絡 ○テレビなし・床で冷たい ○夜間の避難は難しい ○高齢者は指定した避難所に行けないことも ○避難所受け入れ人数大丈夫？ ○避難所が遠い ○簡易トイレをもっと市で整備する必要あり
インフラその他	<ul style="list-style-type: none"> ○停電が怖い ○停電対策 ○事故のため土のうを備えよう ○側溝があふれる ○水害でごみが発生 ○道路が遮断 ○インフラの停止 水・電気 ○水・電気・食料をどうするか ○生活水・食料の確保 ○停電時の対応 ○道路の冠水 ○身近に感じない ○地球温暖化との関係はどうなのか ○災害対策は地域性を前面にだして ○田んぼのワラ問題 ○温暖化現象か誰か断定してほしい ○こわい！ ○排水機場の排水開始のタイミング。(南田) ○排水機場の老朽化での停止の問題。 ○停電に備えてホームセンターやスーパーがたいへん。 ○停電の時に安全な位置の確認。 ○停電対策、蓄電装置。 ○女性のトイレが心配 ○女性・子ども目線が足りない ○各家庭の防災意識向上 ○非常食の備蓄ができていない ○排水が悪い所、心配な所ある。 ○電柱地中化は良し悪し ○電柱地中化によって困ることもある ○地元企業との協力体制

分類	内容
インフラその他	<ul style="list-style-type: none"> ○ポンプ場の能力 100mm で良い？ ○停電のエリアはどうなっているの？ ○電池等の多めの備蓄 ○電気自動車の活用 ○災害前に備蓄品の配備 ○災害時の電気供給の確保 ○日常の点検をする ○土砂対策をしっかり ○道路側溝の掃除等良いことは真似する ○側溝に土砂や草がつまり水があふれ出る ○高台に住んでいるので関係ないと思った ○自然災害は仕方ない ○自分のことは自分で守る。それが全て ○経験者の話を聞く ○廃棄物の置き場

②幼児教育無償化について（全151件・同一意見は省略）

分類	内容
無償化について	<ul style="list-style-type: none"> ○無駄遣いにならない？ ○無償化の目的は？ ○高所得者に恩赦 ○制度が細部まで分からない ○いつまで続くか ○財源確保、安定した継続を ○国で決められたことだから市は実行するしかしょうがない ○0～2歳はなぜ対象外？ ○0～2歳の軽減をしないと少子化は進行 ○無償化にしても対象家庭の負担減になっているのか疑問 ○お金の話だけ。保育時間や体制など中身の議論棚上げされてない？ ○無償化は保護者にとって経済的に助かる ○限度額があると私立に行く ○子どもの数が増える ○教育の充実になるのか ○政府は子供が増えると思っているのか ○保育料等負担がないことで意見や要望がしにくくならないか ○無償化の前に考えることがあるのでは ○無償化という経済的な面だけでなく、道徳的な部分でもアピールする ○親・施設側両者から喜びの声が聞こえない、何故。 ○待機児童解消につながる？ ○(給食費)私立園への助成を。 ○保育園に行かせても行かせなくても食事は必要なので有料でよい。

分類	内容
無償化について	<ul style="list-style-type: none"> ○無償化になるなら子ども預けようという人が増える。 ○所得に応じて有料もあり。 ○預かり保育は制限を。 ○0～2才自宅で見ている人に補助金を。 ○働いている人を支えるために。働きに出られないという人もいるのですべて無償化がよい。 ○生後2才までは無料。 ○すべて無償化が望ましい。 ○幼児教育の無償化は若い人が磐田市に集まりやすい。 ○無償化といっても一部無償化です。地域で子どもを育てるということからすると。 ○給食費も公私格差なしに。 ○幼児教育無償化に併せて給食費無償化。 ○どうして無償化にしたのか。 ○家庭で育てている0～2歳児家庭、無償化同等になっているのか。 ○360万の考え方(もっと高くしてほしい) ○なぜ主食費と分けられるのか。 ○主食副食は別の物に ○国が検討せず市に丸投げ ○事務手続きが大変(複雑) ○待機児童があるのかないのか ○いろいろな制限がありややこしい
保育士について	<ul style="list-style-type: none"> ○保育士不足加速。誰でも預けてしまう ○保育士の待遇UPを ○保育士不足対策(掛川市のように) ○松戸手当のように ○小中高保育体験の実施 ○保育士の給料を上げるべき ○保育士不足 ○受け皿の数だけでなく質等を含めた内容は ○先生の給与を上げることが必要では。 ○保育者の待遇改善はどうすればよいか。 ○保育士がなぜ足りない。 ○保育士不足対応。 ○保育士一人当たりの子供担当の数を少なくする。 ○掛川市は保育士に手当を支給している。磐田市も研究して。 ○松戸市は保育士に月7万円プラスしている。 ○保育士さんの給料アップ。 ○保育者足りない、場所のみ作ってもダメ。 ○保育者不足をどう考えていくか。今現在だけでなくこれから先に向けても。

分類	内容
子育て環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもが外遊びする所が少ない ○子ども同士で遊べる場所が少ない ○浜松、島田にあるような子ども館がない(屋内で遊べる場所) ○自由に遊べる場所を多くほしい ○市民会館跡地に子どもの施設を ○金銭的なことより環境の充実が必要 ○いろんなところに相談できる場所が欲しい ○歩いて通園が理想 ○市で行う検診なので発育具合についてももう少し保護者が理解できるよう伝えてほしい。 ○市内私立保育園の紹介は市で作っている施設のパンフレットに載せないのはなぜ。 ○2号3号のあり方(学童含め) ○安心できる規模(小中規模が良い) ○相談する所を多く用意しているが皆が知っているか? ○年齢が低ければ拠点化されるといけない ○もっと子ども園が欲しい。 ○お散歩のしやすい環境。
社会全体で	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもは国の宝。もっと声を上げて。 ○子どもは宝、子どもにお金をかける ○子どもの未来を見据えて。 ○苦労は将来の宝箱思い出助け合う。 ○子どもが未来の磐田市をつくる。だからこそ大切に育てる。 ○保護者の不安、子育てに対して悩みによりそう。 ○給食費も公私格差なしに。 ○公設だが民営しているところの園と私立の差がある。 ○就園前まで手元で子育てをする方への支援の充実を。 ○育休の期間を考える。親として幼児期に関わる大切さも。 ○年齢の大きい方のサポートが大きい。見守りなど。 ○兄弟の多い家族。支援できる方。周りの応援。(世代が違って) ○子と関わること。母自身の不安定さのサポート必要。 ○地域と園の交流。 ○お散歩の子どもさんを見るとうれしくなる。 ○もっと楽に子育てができる社会に、まだ中途
学校教育	<ul style="list-style-type: none"> ○学府教育の細かな説明を ○小学生は通学が大変 ○職員の働き方改革 ○教職員の環境整備 ○事務や用務員等職種の充実 ○教諭の人数を増やす ○教師の給与

分類	内容
学校教育	<ul style="list-style-type: none"> ○教職員の待遇改善 ○教職員の増員、OBの協力 ○教員OBの協力 ○教師の権限や教師を守る考え ○教育施設が古い ○市の教育方針(ブレない) ○学校と家庭の連携 ○教育の街というが子育てしやすい環境に ○幼児教育無償化に併せて給食費無償化。
もっとやってほしい事	<ul style="list-style-type: none"> ○在宅育児手当 ○もっと子供が増えるための補助を ○誕生時に一括交付金補助 ○育休中の育児環境の向上 ○私立園の給食費助成 ○待機児童ゼロに ○基盤整備と保育士の増員 ○若者が働きやすい街に、子育てしやすい街 ○出産費は市が持つ ○給食費の無償化 ○小中学生の無償化 ○病後保育の充実 ○預かり保育助成の制限
子育てと家庭	<ul style="list-style-type: none"> ○親への教育 ○親の在り方 ○昔は親が苦勞して子育てをした。そこを誇りにしている人もいた。 ○家庭教育のモラルの低下 ○しつけの問題 ○リスクの取り方 ○親子の直接ふれあうことの大切さ。 ○お母さんお父さんの子育てを学ぶ大切さ。 ○なんでも聞こう。何でも学ぼう親子一緒に。 ○母親の育児がうまくいく方法。(父親も) ○家計管理重要
子育てと財源	<ul style="list-style-type: none"> ○大学授業料の無償化まで必要か。 ○子どもを社会でみることは賛成だが財源はどうする。 ○消費税をどこまで上げるのか。 ○国の改善 ○将来の備え→奨学金減へ ○子育て経費軽減

分類	内容
子育て支援センターなど	<ul style="list-style-type: none"> ○子育て支援センターの必要性。 ○子育て支援センターの必要性とあり方。 ○地域に分かれた支援室大切。地域の方との交流大切。 ○子育て支援室の利用者。通っている子以外でも安心できる場所。 ○公園利用・親が怖い。支援室についている方が安心。
サロンと保健師	<ul style="list-style-type: none"> ○サロンに身長体重を測る人が来てほしい ○サロンに2人連れてきてくれる人が多くなり良い
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○市の体育館等の利用について。(子ども・保護者) ○子育て世代へのスポット ○差別化

③働きやすいまちづくりについて (全216件・同一意見は省略)

分類	内容
職場環境	<ul style="list-style-type: none"> ○シリコンバレー⇒ガンバレー ○共同で使える工場 ○専門家長屋 ○企業誘致が出来ている ○1人ベンチャーだけの会社団地 ○定年なし会社(死んだ時が定年) ○長野県の高齢者おやきづくりは、これからの働き方モデル ○鉄工芸、木工芸、陶工芸、小さな団体 ○新興企業だけの工業団地 ○男、女、高齢者でもできる仕事の拡充 ○小規模手仕事の村造り ○地元企業との交流拡大 ○給料がそこそこ出る。 ○給与が多い ○時間給の表示がない時代が良かった ○夫婦で働ける ○残業がない ○残業しなくていい ○残業が少ない ○働き方改革は休みが多い事が改革か？ ○個性が尊重される。 ○フレックスタイムがとれる ○ストレスを感じない街 ○職種がたくさんある ○職人の技術が失われる日本が心配 ○年金をもらいながら勤める場 ○起業がスムーズにできる

分類	内容
職場環境	<ul style="list-style-type: none"> ○休みが気がねなくとれる。 ○仕事がマイペースで出来る。 ○自由な雰囲気 ○いろいろな職場がある ○車優先から人を中心の街 ○通勤しやすい ○渋滞のない道路 ○職場に駐車場がある ○交通の便が良い ○会社の通勤者が正しい道路を通る ○通学路が安全である ○会社に近い ○家に近いところに会社がある(30分以内) ○歩いていける職場 ○職場が近い※自転車で行ける ○職場が近くにある。 ○休みの多い会社がある。 ○自分のやりたい仕事ができる。 ○同世代が多い。 ○買い物ができる場がある。 ○住んでよかった、住んでみたい。街づくり対策 ○職場へのアクセス。 ○働く場所を選べる ○企業の連携情報発信共有を ○色々な職業体験ができる環境 ○その人のレベルにあった仕事がある(紹介される) ○再就職しやすい環境 ○女性が望む事務職 ○若者(女性)の働ける仕事をもう少し増やす(都市流失防止) ○働く場所が近くにある ○働きやすい時間が選びたい ○起業と連携し70歳以上でも働きたい人が働ける場を作る力仕事ではなく軽作業 ○土地利用ゆるく ○様々な制度ゆるくして ○40代～50代ひきこもりの人の雇用できる場をつくる ○働きがいのある職場 ○外国人受入れの対応 ○住宅地を確保する ○普通に働けば暮らせる収入がある ○働きやすい生活がなりたっているか ○工場等を集中させる

分類	内容
職場環境	<ul style="list-style-type: none"> ○良い企業を持ってくる ○バランスがとれた産業があること ○職種の多様化 ○就職・転職しやすい環境を ○働ける企業を増やす ○きれいな磐田市道路沿いの除草 ○交通政策の充実 ○道路に細かいくずを煙草の吸殻食べた袋ビニール缶物 ○渋滞しない通勤路 ○公共交通便利 ○県・市の施設道路の美化がほしい ○道路標識を守る意識が不足 ○交通整理の道路標識を月にきめてやる ○若者が活躍できる職場 ○仕事が豊富 ○転職を簡単にできるように ○職場環境が良い人間関係 ○将来の展望が見える ○パワハラのない職場づくりを教える ○市外流出を防ぐため女性の働ける職場の確保 ○転職しやすい情報があること ○若者が集まってくる新しい仕事をつくる(ネット) ○自分の実績がわかる ○通勤途上の交通面が良好
地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○地域活動への参加者を増やす ○皆が集える場 ○安全で家賃の安い借家 ○看護師がそろっていること ○明るい街 ○病院が近くにある ○食料がたくさんある ○食べ物が美味しい ○スーパーが近くにある ○物価が安い ○夜の街が近い ○ゴミ出しルールの簡素化 ○ゴミ出しルールの新入居者への徹底 ○買い物が楽にできる ○介護従事者の支援策を考える。今後介護を必要とする人が増える。 ○働きやすいかどうかそれぞれの世代高齢者も働いている様子をよく見かける。 ○コミュニケーションがとれる事

分類	内容
地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○働く仲間が周りにいる ○定住できる魅力作り ○環境が良い事 ○住む場所の提供確保 ○若者が集まる楽しめる施設遊び ○三世代同居・近居世帯 ○空き家の周辺の掃除 ○親子でふれあう場所がない・若い人が住みたくなる街づくり ○買物便利近くにある特に食料・日用品 ○買物便利朝・夜・休日 ○近くの商店で買物ができるよう ○川の中の清掃は市で決めてやってほしい ○将来の不安の軽減 ○若者が活躍できる街 ○楽しみを増やす ○助け合える環境づくり ○生活しやすい(家族や子ども・働く人) ○家庭が円満である ○生涯運動できること(100歳体操) ○趣味や遊びが常にできる事 ○地域コミュニティがある(1人にしない)
行政への要望	<ul style="list-style-type: none"> ○公的支援の充実、建築物の維持管理 ○都市計画の策定の充実 ○市民からの要望事項の吸い上げ意見 ○きれいな無料(有償でも可)トイレが必要 ○駅に自転車置き場が必要 ○自転車が安全に通行できる道路 ○雨天でも移動しやすい街 ○市の教育方針がはっきりしていること ○治安が良く保たれている ○夜間でも安心して歩ける明るい街 ○公共交通機関の確保 ○インフラの問題 ○外国人労働者には仕事だけでなく生活支援の紹介もある ○住宅暮らしの紹介支援 ○住む所磐田に住む提供 ○行政努力がもっと必要 ○市民の意見を聞く ○聴き上手になる ○行政は現実を知ること ○転出増・人口減 ○家屋補助必要

分類	内容
行政への要望	<ul style="list-style-type: none"> ○公共施設夜間休日対応 ○公共施設近くで対応できる ○人口減少の中磐田市全体の区画整理 ○道路が整備され通勤時安全な事 ○道路水路の整備 ○インフラの整備 ○交流センターの増設 ○色々な仕事を紹介するこども見学会の実施 ○子どもの頃から介護の仕事を経験させる ○引きこもりの人も働ける職場をつくる ○小中学区の再編 ○納税がない ○天災がない事 堤防・原発は危険がない事 ○小規模農業の保護
子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ○保育園が選べる ○子育てしやすい職場 ○子どもの教育に良い ○子供がたくさん住んでいる。 ○学童保育のキャパ拡大 ○子どもたちと触れあう場 ○子育て、教育の充実。 ○子育て、介護のしやすさ。 ○学校、交流施設。 ○子育て中のお母さんが保育所の確保。 ○家族構成がとれない町があり話し手が少ない ○子育てしやすい ○待機児童 ○子育て0歳から高校全無償化 ○教育環境をよく ○子育てと仕事を両立しやすい環境を ○子どもの居場所づくり ○子育て安心安全な通学 ○子育て0歳から高校近くにある(保育園・小・中・高校) ○子育て安心安全な学習の場 ○保育学校交通安全平日ボランティアや参観なくす ○子育て保育園近くにほしい ○子世代の支援 ○子どもをたくさん産める相談所 ○地域で見守り子育てできる

分類	内容
安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> ○道に草など。 ○シルバーの仕事 ○地域の連携、助け合いが大切。 ○世帯交流。 ○住宅の安心・安全。 ○給与がある。 ○町のリーダーを中心とした協力体制。 ○情報がある。 ○自然がある。 ○学生の帰り道。 ○夜でも安全なまち防犯灯など ○水害のないまち
高齢者対策	<ul style="list-style-type: none"> ○老人介護が楽にできる ○高齢者が入り易い飲み屋あり ○老若男女が混在している。 ○高齢者に対する助成。 ○老人活動が活発にできる ○事業継承できる環境 ○70歳過ぎても働きたい人を雇用できる仕組み
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○会社の資産が余裕ある ○農業従事者と漁業従事者の減少。 ○まず体が丈夫である事 ○高齢者の会を徹底してきているのは良い ○農業との調和 ○外国人でも言語、生活に困らないよう一括して ○教えられる仕組み

4 令和元年度議会報告会をふりかえって

今回の議会報告会では、常任委員会の報告に対する質疑を行った。質疑に対する回答も簡潔に行われ、報告内容の質疑が出されてよかった。特別委員会の報告に対する質疑は行わなかったが、委員会が継続しており、質疑はなくてよかったと思う。

グループワークは、参加者が自分の意見を述べるという点では良いことだと、参加者からも広報広聴委員からも評価された。反省点としては、司会のグループワークの説明がわかりにくかった。テーマの検討や事前準備、予行練習が必要だったとの指摘もあった。参加者が多かった会場では、グループワークの人数が多くなり、グループ分けに苦労した。事前の会場の下見も必要である。

日程や会場運営においては、議会側の各報告者が時間の配慮が必要との意見があった。報告会を4会場にし、午前と午後各2箇所にしてゆとりを持たせた。時間が押しどころもあったが、あまり時間にこだわらなくていいのでは、との意見も出されている。

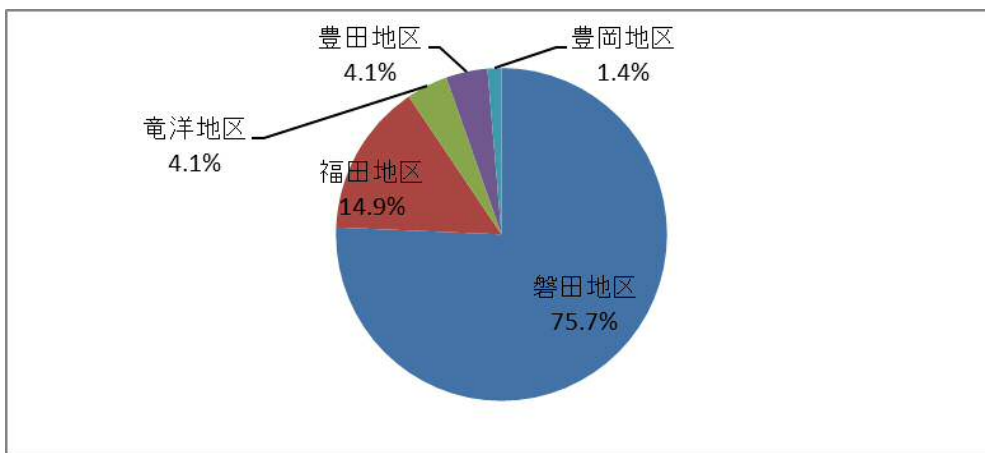
今後の議会報告会の取り組みとして、他市の議会報告会の様子を調査し、参考にすることも必要である。日程的にはちょうどよく、参加者も自主的に参加している様子がみられた。来てくれる市民を大事にして次の報告会に向けて手を打つ必要がある。

また、参加者を増やすために報告会の目的を検討していくことも必要との意見もあり、広報広聴委員会で議論していく必要がある。議会報告会が事務局任せの面もあったので今後改善をしていきたい。

5 アンケート集計結果 ※参加総数 81 人のうち、74 の方に御回答いただきました。

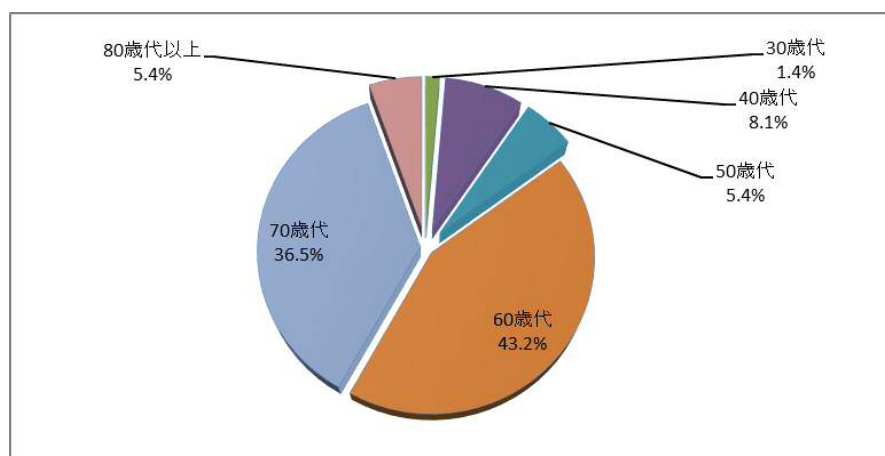
問 1 お住まいの地区

分類	大藤	福田南	中泉	西貝	計
磐田地区	10	3	13	30	56
福田地区	0	9	1	1	11
竜洋地区	0	2	1	0	3
豊田地区	3	0	0	0	3
豊岡地区	1	0	0	0	1
未回答	0	0	0	0	0
計	14	14	15	31	74



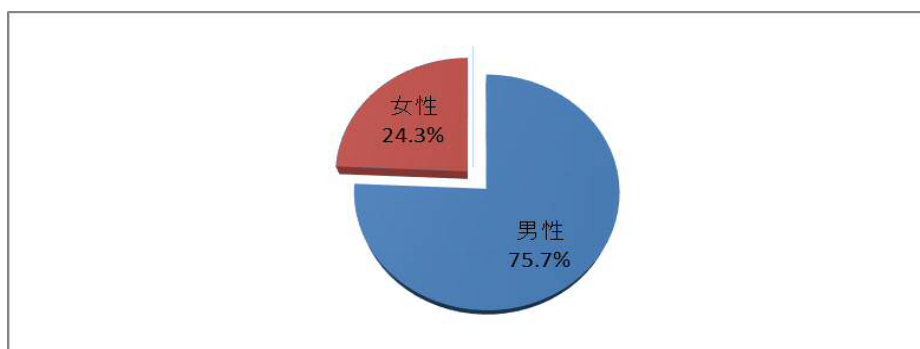
問 2 年齢

分類	大藤	福田南	中泉	西貝	計
10 歳代	0	0	0	0	0
20 歳代	0	0	0	0	0
30 歳代	0	1	0	0	1
40 歳代	2	3	0	1	6
50 歳代	1	1	0	2	4
60 歳代	7	4	7	14	32
70 歳代	4	5	5	13	27
80 歳代以上	0	0	3	1	4
未回答	0	0	0	0	0
計	14	14	15	31	74



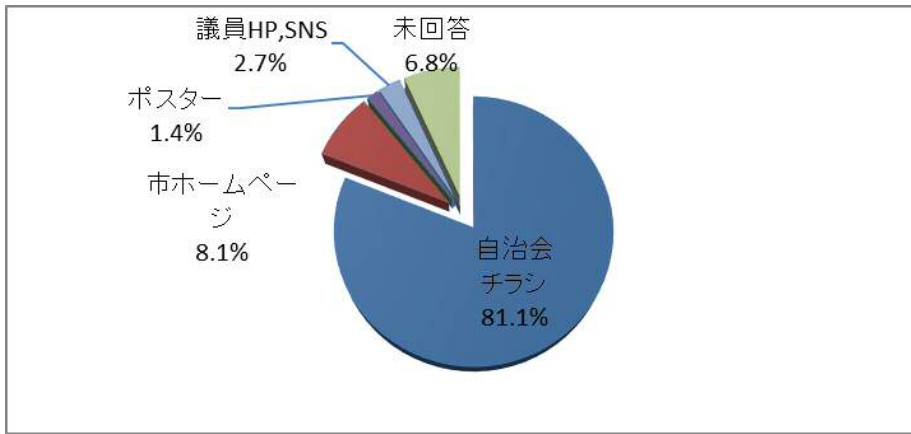
問3 性別

分類	大藤	福田南	中泉	西貝	計
男性	12	9	11	24	56
女性	2	5	4	7	18
未回答	0	0	0	0	0
計	14	14	15	31	74



問4 報告会を知った方法（複数回答）

分類	大藤	福田南	中泉	西貝	計
自治会チラシ	10	11	14	25	60
市ホームページ	3	0	0	3	6
新聞	0	0	0	0	0
ポスター	0	0	0	1	1
ラジオ	0	0	0	0	0
メール配信	0	0	0	0	0
議員 HP,SNS	1	0	0	1	2
その他	1	3	1	0	5
未回答	1	3	1	0	5
計	16	17	16	30	79

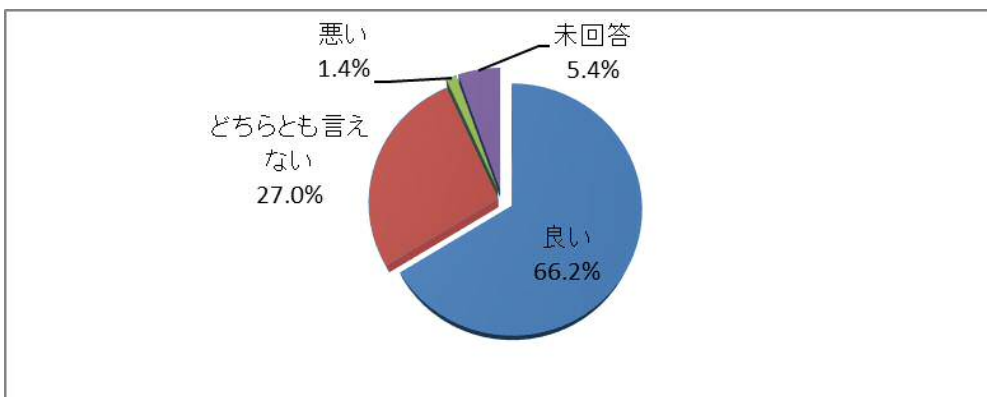


その他の意見（記述）
静岡退職女性教職員の取り組み×3人
知り合いより
組織の情報
民生委員定例会
地域づくり協議会にて
園でしりました。
職場での案内
センターを訪問して
知人より

問5 議会報告会について

（1）開催日時

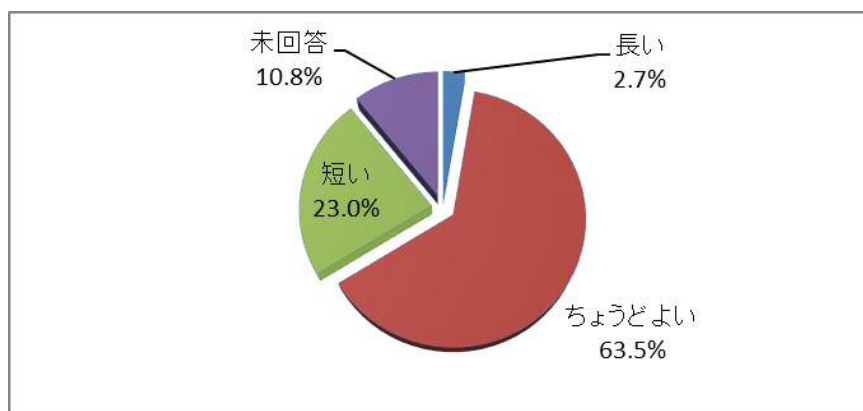
分類	大藤	福田南	中泉	西貝	計
良い	12	13	8	16	49
どちらとも言えない	1	1	5	13	20
悪い	0	0	0	1	1
未回答	1	0	2	1	4
計	14	14	15	31	74



希望時期（記述）
10月ころ土曜2時～
若い人は夜も必要 19：00～
小学校運動会と重なる。学校行事と重ならないように（自治会と相談すること）

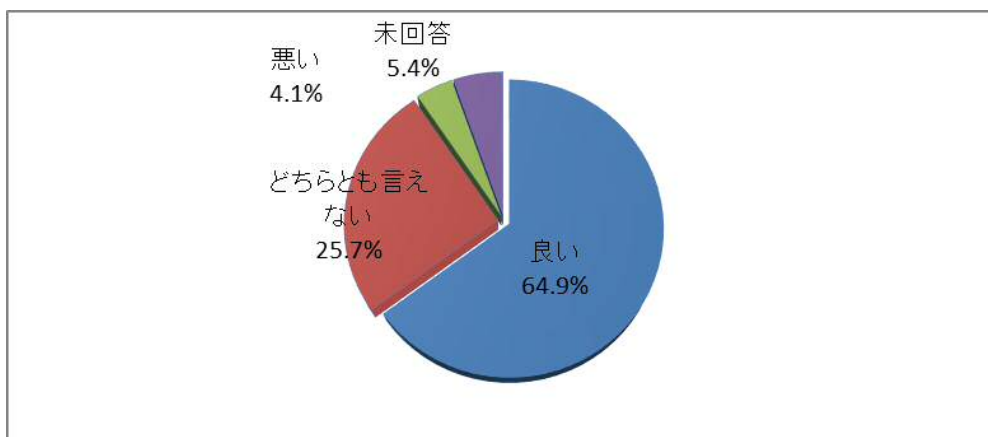
（２） 報告会全体の時間

分類	大藤	福田南	中泉	西貝	計
長い	0	1	1	0	2
ちょうどよい	7	11	9	20	47
短い	5	1	3	8	17
未回答	2	1	2	3	8
計	14	14	15	31	74



（３） 報告会の開催場所

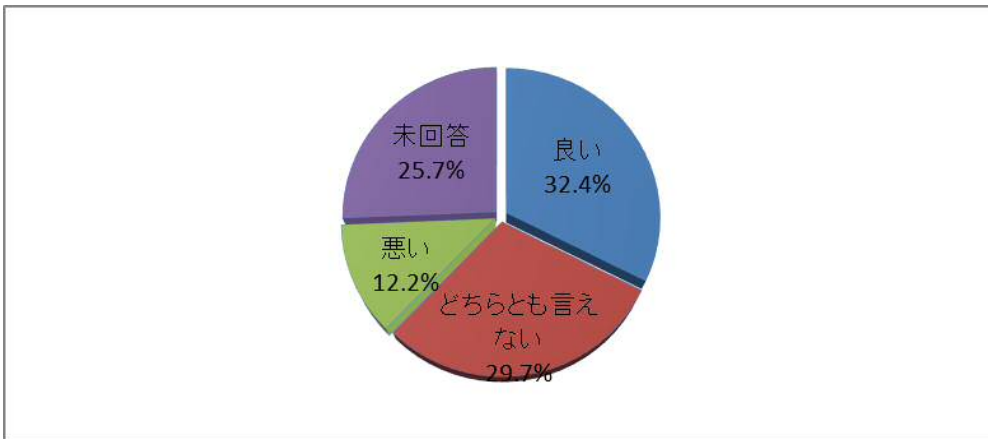
分類	大藤	福田南	中泉	西貝	計
良い	9	13	9	17	48
どちらとも言えない	4	1	3	11	19
悪い	1	0	1	1	3
未回答	0	0	2	2	4
計	14	14	15	31	74



希望場所（記述）
ちょっと狭かった
広い会場に
駐車場が少ない
豊田地区がなかった

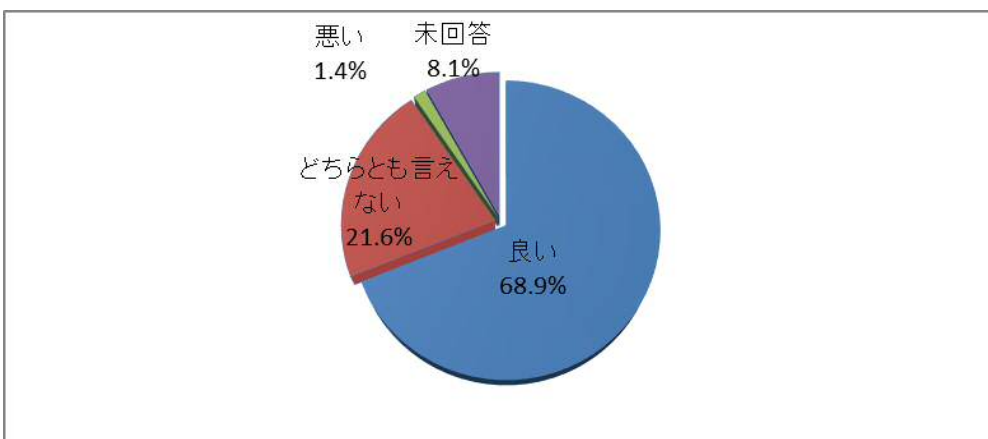
（４）議会からの活動報告について

分類	大藤	福田南	中泉	西貝	計
良い	5	9	5	5	24
どちらとも言えない	5	3	2	12	22
悪い	1	1	2	5	9
未回答	3	1	6	9	19
計	14	14	15	31	74



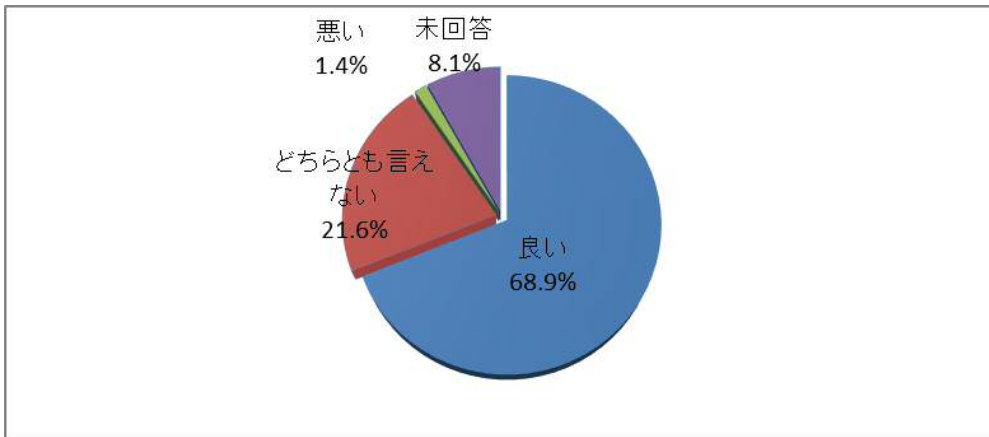
（５）①グループワークについて（テーマ）

分類	大藤	福田南	中泉	西貝	計
良い	11	12	8	20	51
どちらとも言えない	2	0	5	9	16
悪い	0	0	1	0	1
未回答	1	2	1	2	6
計	14	14	15	31	74



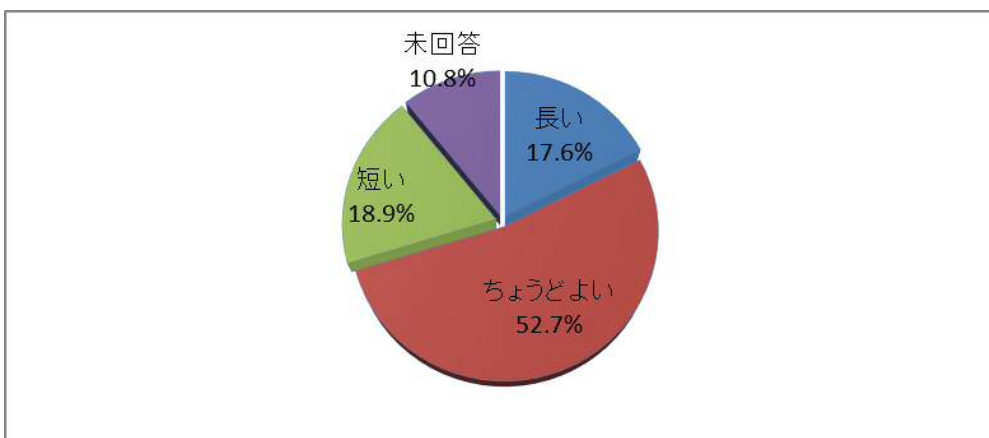
(5) ②グループワークについて (内容)

分類	大藤	福田南	中泉	西貝	計
良い	10	13	9	19	51
どちらとも言えない	3	0	4	9	16
悪い	0	0	1	0	1
未回答	1	1	1	3	6
計	14	14	15	31	74



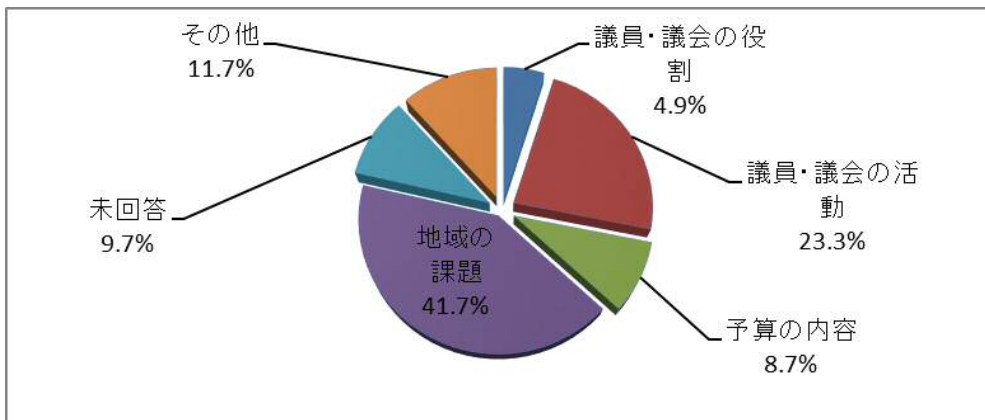
(5) ③グループワークについて (時間)

分類	大藤	福田南	中泉	西貝	計
長い	1	4	2	6	13
ちょうどよい	4	6	8	21	39
短い	8	1	3	2	14
未回答	1	3	2	2	8
計	14	14	15	31	74



(5) ④今後の報告会でテーマにしてほしいこと
(複数回答)

分類	大藤	福田南	中泉	西貝	計
議員・議会の役割	0	1	2	2	5
議員・議会の活動	5	3	5	11	24
予算の内容	1	2	1	5	9
地域の課題	8	7	7	21	43
未回答	3	2	3	2	10
その他	2	3	3	4	12
計	19	18	21	45	103



その他の意見 (記述)
不登校・ひきこもりへの対応
将来への展望
小学校と幼児の交流 (幼保こ小連絡会のような)
幼児教育無償化・子育て環境について
子育てに関わること
民生委委員の推薦、なり手がな (自治会からは難しい) 民生委員制度の見直し、厚労省へ提言
毎月の報告プリントは徹底している 感謝
時期によりテーマが異なるのでテーマを個々にあげて行くとよい
磐田市はニュースになる汚職・横領があり (また磐田市?) 恥ずかしいです。何で原因究明を皆で課題にして防ぎたいです。
防災
各議会の質疑の内容
災害

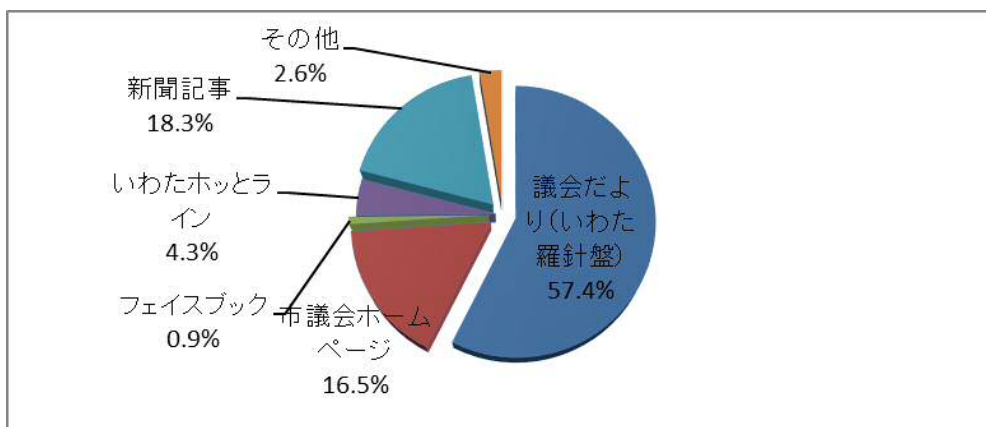
(6) 議会報告会の感想、ご意見（記載のまま掲載）

意見（記述）
良かったと思います
質疑は一人一問に限定すべきだと思います。
皆さんの意見を聞けてよかったです。
司会者が最悪、用意された原稿を読むのが精一杯で議論の流れを読まず大声が妨げにしかかっていない。猛省を求めたい。
本日はご苦労様でした。初めて参加しました。良かったと思います。
参加者が少ない
もっとたくさんの市民が参加できるように働きかけをしたい。
ありがとうございました。グループワークはとても良かったです。様々な年齢・職種の方々と話しできたことはまさに地域のコミュニティーの活性化だと感じました。参加者の方に発表をたのむのも、悪くないと思います。賛成です。全員が一体感がとれてよかったです。
グループワークは多くの意見が出せて良い。参加者全員が参加できることが良い。
多人数が出席したら対応どうするか
何も知らなかったのととても勉強になりました。無償化のメリットやデメリットをもっと全体的に知れると良いなと思います。
市へ繋がっているという安心があります。このような会があり直接議員さんとお話できることで思いを伝えてもらえるという
充実した時間でした。このような場で意見を伝えていくことはとても大切だと感じました。
初めて参加しましたが、各テーマの中でみなさん様々な意見が出ていて良かったと思います。それぞれも話しやすかったのではないのでしょうか。
もう少しわかりやすくしてほしい。
内容がわかりづらいので、資料をP/P等で具体的に作成して説明してほしい。
議員の生の話を聞くことが出来、参加して良かったです
各議員の考え方を知る機会を催してほしい
思ったより楽しく有意義な会でした
資料もなく一方的に報告され、内容が理解出来ずに終わってしまった（質問が出来ない）
真剣に（話されることは組長に知る機会でよい）
目的がわからない 不満
報告以外も含め議員の考え方、議論したい
最近、質疑応答の時間が少ない。
意見が言えたのはよかった。
ありがとうございました。とても勉強になりました。グループワークは、とても楽しいと思えました。
去年より、ずい分よくなった。
報告会の時間は短くてもいいから、具体的にわかりやすく言ってほしい。私達のグループはとてもまとまっていました。議員さんの高梨議員のやさしさと、人の意見をしっかり聞いて頂いてとても安心です。
お互いの報告会ができる事は良い事だと思います。

資料がわかりにくい
地域の意見を全て見えるようにしてほしい
報告とテーマが合っていない。お茶がほしかった。
ありがとうございました
今後も継続して頂きたい。
お互いの報告会ができる耳の痛い意見を聞く場・態度も欲しい事は良い事だと思います。
足りない部分、生活にかかわる部分が欲しい。

**問6 市議会の活動について、情報を得る手段
(複数回答)**

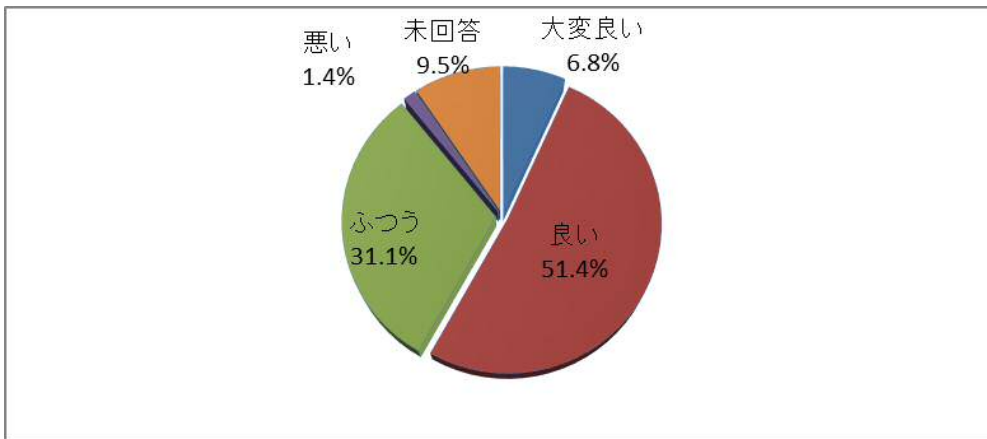
分類	大藤	福田南	中泉	西貝	計
議会だより (いわた羅針盤)	13	13	10	30	66
市議会ホームページ	5	5	3	6	19
フェイスブック	1	0	0	0	1
いわたホッとライン	1	1	1	2	5
新聞記事	5	4	7	5	21
その他	0	1	2	0	3
未回答	0	0	0	0	0
計	25	24	23	43	115



その他の意見(記述)
自治会定例会
いわた民報
園にくるお知らせ
会派の会報

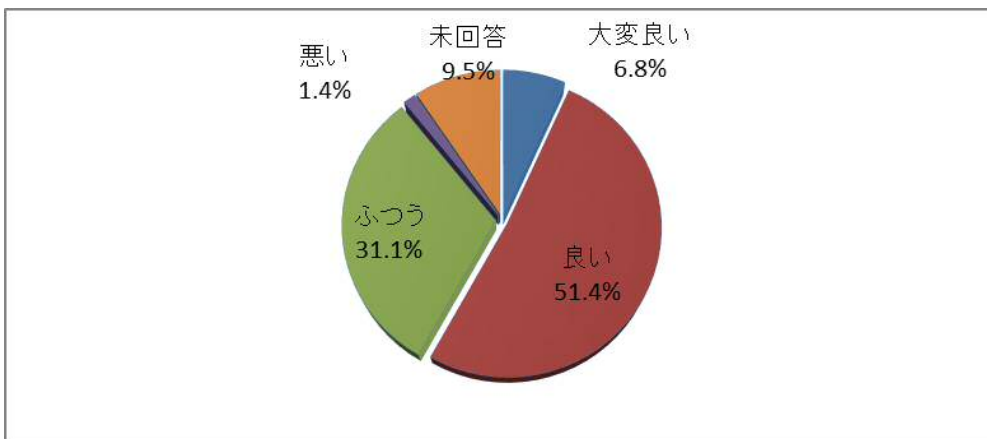
問7①議会だより（いわた羅針盤）について
（読みやすさ）

分類	大藤	福田南	中泉	西貝	計
大変良い	1	2	1	1	5
良い	10	6	6	16	38
ふつう	2	5	4	12	23
悪い	1	0	0	0	1
とても悪い	0	0	0	0	0
未回答	0	1	4	2	7
計	14	14	15	31	74



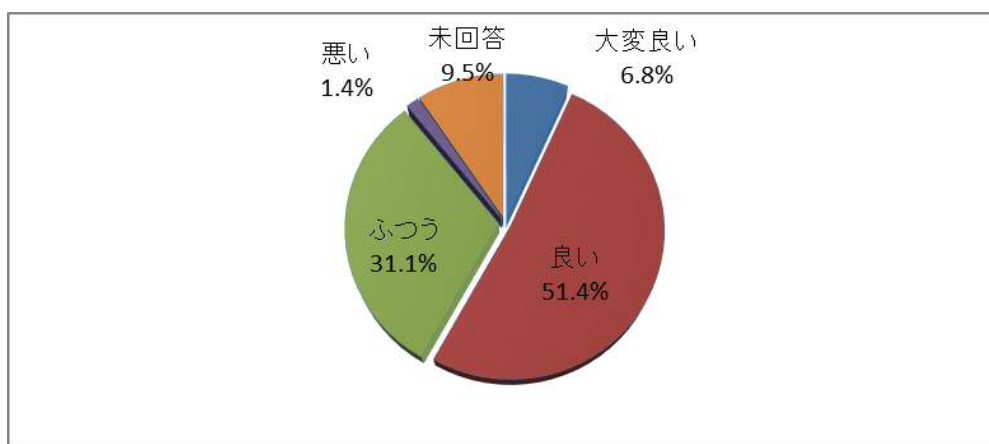
問7②議会だより（いわた羅針盤）について
（記事の内容）

分類	大藤	福田南	中泉	西貝	計
大変良い	1	1	0	1	3
良い	9	7	5	15	36
ふつう	3	5	6	13	27
悪い	1	0	0	0	1
とても悪い	0	0	0	0	0
未回答	0	1	4	2	7
計	14	14	15	31	74



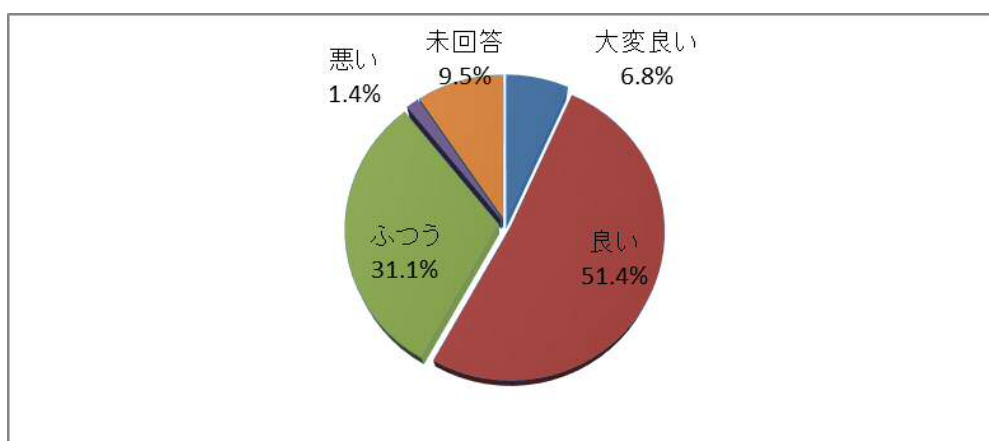
問7③議会だより（いわた羅針盤）について
（記事の量）

分類	大藤	福田南	中泉	西貝	計
大変良い	1	0	0	1	2
良い	4	8	5	13	30
ふつう	8	5	6	15	34
悪い	1	0	0	0	1
とても悪い	0	0	0	0	0
未回答	0	1	4	2	7
計	14	14	15	31	74



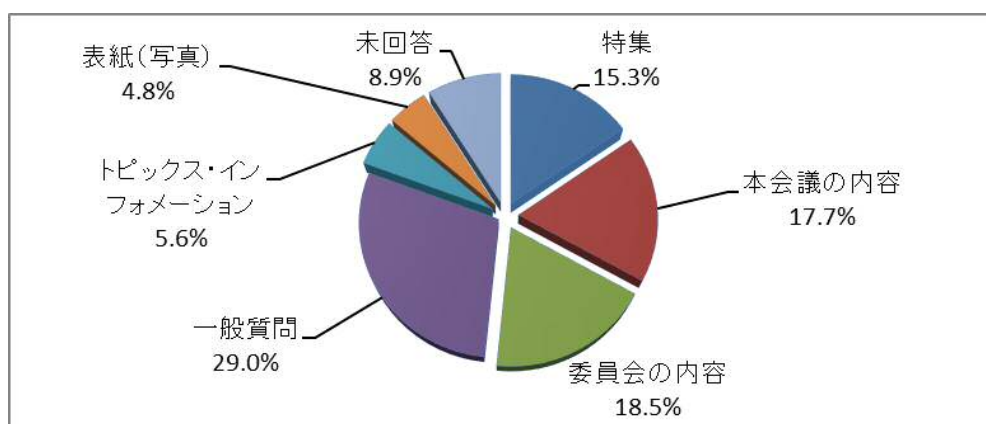
問7④議会だより（いわた羅針盤）について
（わかりやすさ）

分類	大藤	福田南	中泉	西貝	計
大変良い	2	0	0	2	4
良い	6	5	7	12	30
ふつう	5	5	4	15	29
悪い	1	2	0	0	3
とても悪い	0	0	0	0	0
未回答	0	2	4	2	8
計	14	14	15	31	74



問7⑤議会だより（いわた羅針盤）について（関心のある記事）
（複数回答）

分類	大藤	福田南	中泉	西貝	計
特集	5	3	5	6	19
本会議の内容	1	6	5	10	22
委員会の内容	7	3	3	10	23
一般質問	9	4	6	17	36
トピックス・インフォメーション	1	2	1	3	7
表紙（写真）	1	1	1	3	6
未回答	1	3	5	2	11
計	25	22	26	51	124



問7⑥議会だより（いわた羅針盤）についての意見

意見（記述）
徹底させている記事はよいので一戸の家族での話し合いをしてほしい記事である
報告会の為の会ではなく、今回行った事をより具現化していきそれをまた報告していくPDCAをおこなってほしい
市（行政）の政策について、市議の各地視察と絡めた内容がいいと思います。〇〇市を参考に△△を制定した等
以前は「広報」が月2回あったが・・・一般質問と回答を詳しく報告してほしい
市民の意見が届くといいなと思います。
市民からの意見で、このことなら是非のせてあげたいなと言う意見でしたらのせてほしいです。ついでに答えもほしいです。
新市民文化会館は何故また天竜川に近い地盤のゆるい場所を選んだのですか？
直接あって報告ができれば幸い そのような機会を多く
各地を視察して議員としてどう思いどのようにしていきたいか
市の大規模事業の現状
議会トピックスはよりおもしろく

議案に対して一人一人の議員の賛否が分かる一覧表が欲しい。東京都三鷹市の広報を見る機会がありますが明確に分かり、後での責任も明確になる。
グループワークのまとめは難しい。やり方の検討要！
SNSで議員さんが（色々な方）がもっとラフにあげていると、今の子（若い子）も興味がわくと思います。議会だよりは、何も知らない人が見てわかるような・・・もっと分かりやすくしてほしいです・・・。
地域の課題とその対応策
この様なワークショップで、市民の中から幅広く参加して欲しい。

問8 市議会に期待すること

意見（記述）
市民の考え方、家庭の話題がよくわかっていない。子供達の動向を知らせてほしい。
どんな会派が提案しても、良いことはみんなで実現していく。
市議の意見・意思をもってほしい。市に具体的提案が出来る様に
どうしたら課題に対し、前にすすむのか。市側とアイデアを練って半歩ずつでも進めてほしい。
市民の声を反映させることができる議会にしてほしいです。
より市民の声を聞いてほしい
市民目線で頑張ってください。
今回の報告会は初めての事だと思うが事前の内容がわかりづらかった。
公立園を減らさないようにしてほしい。正規職員の増加をお願いしたい。
1つ1つの問題に会派で決まったからでなく、自己の意見をお願いします。
住みやすい環境を行政が作って欲しい
1. 原発の反対 2. 水害を失くす様手当をして欲しい
市民の切実な問題を市民の代表としてしっかり議論してください。
今回の事件で全国区位磐田市のはじめです。 又先日もありました。もっとしっかりやってほしい。 出来るなら一から出直し選挙をしてほしい。また何事もかくさずにしてほしいです。 旧市民会館の跡地に5歳以下の方達の遊び場や運動会の出来る体育館はどうですか。 ごみ対策課のことですが、70歳以上の方の減免用紙が必要ですが、たびたび民生委員の方をお願いしなくてはならないので一回やれば登録出来るようにして下さい。この件は戸別回収のごみのことです
もっともっと人気のある議会になってくれると良いです。もっともっと女の人の議員さんが出てきてくれると良いです。
今回のグループワークの成果を市政に反映して下さい
市民生活に直結する施策には優先して予算をつけてほしい。特に子育て支援・保育園職員は正規職員に。
市民が主人公の議会へ
社会福祉協議会の不祥事も、管轄外・他所のことと思わずしっかりと調査し、検証して欲しい。
市で進んでいる方向性を具体的に教えて欲しかった

駅前の特の木を枯らさないで下さい。 根の所を広げてあげて。
もっと色々なブースがあったら、聞けることもあるなあ～と思います。市長さんがこの（保育の）現状を知らないことにびっくりです。
思いを直接伝えられることは、市民の安心や意識につながるので、どの世代とも（その世代にあわせた方法内容で）このようなかいを開催してほしいです。
子育てがしやすい磐田市の環境づくりに力を入れてほしい。子どもは未来の宝です。
このような報告会をいろいろな世代の方が参加出来る場になると良いと思います。市議会について身近な問題が課題にふれることができた。
NO！ といえる議会を目指して下さい
報告会を多くして、より多くの市民が参加できるようにしてほしい。

6 参考資料
 (1) チラシ

磐田市議会

議会報告会



©磐田市

開催日 令和元年10月26日(土)

今回は、

議会からの報告とグループワーク

を行います。

○議会からの報告では、各委員会からの報告を議員が行ったのち、参加者から質問や意見をお受けします。

○グループワークでは、参加者と議員がグループになり、テーマに沿って自由意見を出し合います。

○グループワークのテーマは、裏面に記載の中で1つを選んで行います。

○グループワークで出た意見は、市(行政)に報告するとともに、委員会活動などの議会活動に生かしていきます。

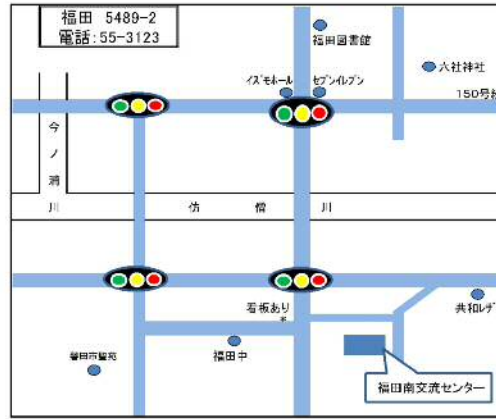
時間	会場(地図は裏面)	出席予定議員
午前9時30分 ～ 11時30分	大藤交流センター	寺田幹根・山田安邦・寺田辰蔵 絹村和弘・芦川和美・小柳貴臣 鳥居節夫・秋山勝則
	福田南交流センター	加藤文重・増田暢之・高梨俊弘 鈴木喜文・芥川栄人・鈴木正人 江塚学・小栗宏之
午後2時00分 ～ 4時00分	中泉交流センター (駐車場に限りがあります)	寺田幹根・岡寛・根津康広 寺田辰蔵・虫生時彦・小柳貴臣 小池和広・秋山勝則
	西貝交流センター	加藤文重・高梨俊弘・高田正人 松野正比呂・草地博昭・永田隆幸 鈴木正人・戸塚邦彦・江塚学

どなたでも参加可能・事前申込不要・参加無料

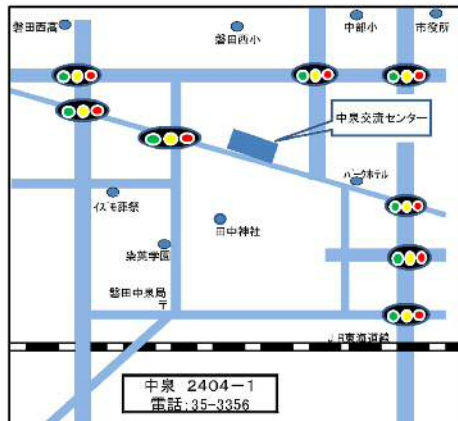
会場案内図



大藤交流センター (午前9時30分～) 福田南交流センター



中泉交流センター (午後2時～) 西貝交流センター



台風等荒天の場合は開催を中止します。
中止のときは、市議会ホームページやいわたホットラインでお知らせします。

グループワークのテーマ

- 豪雨災害について
- 幼児教育の無償化について
- 働きやすいまちづくりについて

主催 磐田市議会
問い合わせ 議会事務局
電話 (0538) 37-4822
FAX (0538) 37-4845
e-mail gikai@city.iwata.lg.jp

(2) アンケート

議会報告会アンケート

議会報告会にご参加いただきまして、ありがとうございます。今後の議会活動、議会報告会の参考にさせていただきますので、アンケートにご協力ください。

該当するものに○をつけていただくか、〔 〕内にご記入ください。

1 お住まいの地区

(磐田地区・福田地区・竜洋地区・豊田地区・豊岡地区・その他〔 市・町〕)

2 年齢

(10歳代・20歳代・30歳代・40歳代・50歳代・60歳代・70歳代・80歳代以上)

3 性別 (男性 ・ 女性)

4 報告会を知った方法

(1) 自治会回覧 (2) 市ホームページ (3) 新聞 (4) ポスター (5) ラジオ
(6) メール配信サービス「いわたホットライン」 (7) 議員のホームページ、SNS等
(8) その他〔 〕

5 議会報告会について

・開催日時 (1) 良い (2) どちらとも言えない (3) 悪い
※(3)を選んだ方は、ご希望を具体的に記入ください。〔 月ごろ 曜日 時から〕

・報告会全体の時間 (1) 長い (2) ちょうどよい (3) 短い

・報告会の開催場所 (1) 良い (2) どちらとも言えない (3) 悪い
※(3)を選んだ方は、ご希望を具体的に記入ください。〔 〕

・議会からの活動報告について (1) 良い (2) どちらとも言えない (3) 悪い

・グループワークについて

○テーマ (1) 良い (2) どちらとも言えない (3) 悪い

○内容 (1) 良い (2) どちらとも言えない (3) 悪い

○時間 (1) 長い (2) ちょうどよい (3) 短い

・今後の議会報告会でテーマにしてほしいこと(複数回答可)

(1) 議会・議員の役割 (2) 議会・議員の活動 (3) 予算の内容 (4) 地域の課題
(5) その他〔 〕

・議会報告会の感想、ご意見がございましたらご記入ください

[]

お手数ですが裏面の記載もお願いいたします。

6 市議会の活動について、情報を得る手段は何ですか（複数回答可）

- (1) 議会だより（いわた羅針盤） (2) 市議会ホームページ (3) フェイスブック
(4) メール配信サービス（いわたホットライン） (5) 新聞記事
(6) その他〔 〕

7 議会だより（いわた羅針盤）について伺います。

- ①読みやすさ (1) 大変良い (2) 良い (3) ふつう (4) 悪い (5) とても悪い
②記事の内容 (1) 大変良い (2) 良い (3) ふつう (4) 悪い (5) とても悪い
③記事の量 (1) 大変良い (2) 良い (3) ふつう (4) 悪い (5) とても悪い
④わかりやすさ (1) 大変良い (2) 良い (3) ふつう (4) 悪い (5) とても悪い
⑤関心のある記事はどれですか（複数回答可）。

- (1) 特集 (2) 本会議の内容 (3) 委員会の内容 (4) 一般質問
(5) トピックス・インフォメーション (6) 表紙（写真）

⑥ご意見をご記入ください。（例：どのような記事があれば読んでみたいですか。）

〔 〕

8 市議会に期待することがありましたら、ご記入ください

〔 〕

ご協力ありがとうございました。

アンケート用紙はお帰りの際、受付の回収箱へお入れください。

アンケート結果については、議会だより等で報告させていただくことがあります。

磐田市議会

令和元年度 議会報告会実施報告書

編集：広報広聴委員会

委員長 高梨 俊弘

副委員長 小柳 貴臣

委員 寺田 辰蔵

加藤 文重

鈴木 正人

江塚 学

秋山 勝則